

2015年2月3日

東京スカイツリー®で開業後初となる1,500人規模の
自衛消防訓練を実施しました
～さらなる安全・安心な運営を目指します～

東武タワースカイツリー株式会社

東武タワースカイツリー（本社：東京都墨田区）が運営する東京スカイツリーでは、2015年2月3日（火）に開業後初となる1,500人規模の展望台からの避難誘導を中心とした自衛消防訓練を実施しました。

本訓練は、さらなる安全・安心な運営を目指し、従業員の防災に関する知識と技術の向上を目的として実施したものであり、展望台の営業を一部休止したうえで、当施設の関係者約1,500人が参加する大規模な訓練となりました。

訓練内容は、天望デッキ（フロア345）のレストランからの出火を想定し、当施設の従業員等で構成する自衛消防隊による初期消火活動と展望台からの避難階段を使用した避難誘導訓練となっており、避難誘導訓練では、お客様役である当施設の関係者が天望デッキおよび天望回廊から地上階まで、心柱内の避難階段を使用して避難しました。

東京スカイツリーでは、2012年5月の開業以来、定期的に防火・防災訓練を実施し、火災などの事象に関する知識と技術の向上を図ってまいりましたが、今回の訓練は、実際の営業状態により近い環境下において、お客様の安全をさらに高いレベルで確保するために実施いたしました。訓練によって得られた課題や事象については、今後、分析・検討を行い、さらなる安全・安心な運営に活かしてまいります。

詳細は別紙のとおりです。

以上

避難誘導の様子



▲心柱内避難階段を降りるお客様役



▲天望デッキから避難階段へ入るお客様役

(別 紙)

自衛消防訓練の実施概要について

- 1 実施日時 2015年2月3日(火) 9時15分～11時05分(営業休止は8時～13時)
- 2 実施場所 東京スカイツリー(東京都墨田区押上1-1-2)
1階、4階、5階、天望デッキ(340m、345m、350m)、
天望回廊(445m、450m)
- 3 訓練想定 天望デッキ(フロア345) レストランから出火を想定
- 4 訓練内容 (1) 消防への通報訓練
(2) 自衛消防隊による初期消火活動
(3) 展望台からの避難誘導訓練
- 5 訓練結果 (1) 参加人数 約1,500人
内訳: お客様役 約1,250人
自衛消防隊 約160人
東京消防庁 85人
(2) 時系列
9時15分 訓練開始
9時17分 避難誘導開始
10時31分 避難完了
11時00分 講評
11時05分 訓練終了

以 上